

アドミッション・ポリシー(求める学生像)

1. 自分を大切にでき、他者のために幸せな社会を実現したい人
2. 家庭・地域社会・職場を基盤として社会貢献したい人
3. 社会福祉専門職として活躍したい人

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシー

人権尊重・社会正義・利用者の最善の利益・ウェルビーイング等に基づく社会福祉の基礎を身につける教育を目指す。

社会の福祉課題に関心が持てるように、講義・演習・現場実習・ボランティア活動・国際交流など多様な教育方法を用いる。

社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士の各国家資格基準に準拠した専門教育を充実するとともに、資格別履修方法の工夫により社会福祉の専門性の深化を図りながら国家資格の取得を目指す。

国家資格取得に特化しない多様な選択科目群を設定し、さらにグローバル(グローバル&ローカル)な視点から生活・福祉・文化を考える力を養う。

社会福祉の理念や価値観をもち、人々の幸福を目指して主体的かつ柔軟に行動できる。

家庭・地域社会・職場などで多様な課題に応え、生活・福祉・文化を包括的にマネジメントできる能力を身につけている。

社会福祉専門職として、あらゆる福祉課題の解決能力を身につけ、社会に貢献できる知識・技術と実践力を備えている。

分野	1回生		2回生		3回生		4回生	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
全学共通 教養科目	基礎科目・語学科目・情報科目・ウェルネス・一般科目・演習科目・大学間連携科目							
社会福祉の基礎	社会福祉演習Ⅰ 現代社会と福祉Ⅰ ●●▲ 福祉と人権 人体の構造と機能及び疾病 ●●▲		低所得者に対する支援と生活保護制度 ●● 心理学理論と心理的支援 ●●▲ 地域福祉の理論と方法Ⅰ ●●▲ 障害者に対する支援と障がい者自立支援制度Ⅰ ●●▲ 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度Ⅰ ●●▲ こころとからだⅡ ▲ 認知症の理解Ⅰ ▲		社会福祉演習Ⅱ 社会保障Ⅰ ●●▲ 福祉行財政と福祉計画 ●● 保健医療サービス ●● 地域福祉の理論と方法Ⅱ ●● 障害者に対する支援と障がい者自立支援制度Ⅱ ●●▲ 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度Ⅱ ●●▲ こころとからだⅢ ▲ 認知症の理解Ⅱ ▲		卒業論文	
社会福祉士専門系	相談援助の基盤と専門職Ⅰ ●●	相談援助の基盤と専門職Ⅱ ●●	相談援助の理論と方法Ⅰ ●● 高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ ●●▲	相談援助の理論と方法Ⅱ ●● 高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ ●●▲	相談援助演習Ⅱ ●●▲ 相談援助実習指導Ⅱ ●●	相談援助演習Ⅲ ●● 相談援助実習指導Ⅲ ●● 相談援助実習 ●●	相談援助の理論と方法Ⅲ ●● 相談援助の理論と方法Ⅳ ●● 福祉サービスの組織と経営 ●● 就労支援サービス ●● 更生保護制度 ●●	
精神保健福祉士専門系			精神保健に関する制度とサービスⅠ ●●	精神保健に関する制度とサービスⅡ ●● 精神疾患とその治療Ⅰ ●● 精神疾患とその治療Ⅱ ●●	精神障害者の生活支援システム ●● 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ ●● 精神保健の課題と支援Ⅰ ●●	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ ●● 精神保健の課題と支援Ⅱ ●● 精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ ●● 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ ●●	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ ●● 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ ●● 精神保健福祉援助実習 ●●	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ ●● 精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ ●● 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ ●●
介護福祉士専門系	介護の基本Ⅰ ▲	介護の基本Ⅱ ▲ コミュニケーション技術 ▲ 介護過程総論 ▲ 生活支援技術Ⅰ(基礎) ▲	ケアマネジメント論 ▲ 生活支援技術Ⅱ(応用) ▲	在宅支援方法論 ▲ 生活支援技術Ⅲ(応用) ▲	介護過程演習Ⅰ ▲	リハビリテーション論 ▲ 介護過程演習Ⅱ ▲ 生活支援技術Ⅳ(個別介護技術) ▲	介護の基本Ⅲ ▲ リスクマネジメント論 ▲ 事例研究 ▲ 生活支援技術Ⅳ(家政学) ▲ 医療的ケアⅠ ▲ 医療的ケアⅡ ▲ 医療的ケアⅢ ▲ 医療的ケアⅣ(演習) ▲	
社会福祉発展系			介護総合演習Ⅰ ▲ 介護福祉実習Ⅰ(老人保健施設) ▲	介護総合演習Ⅱ ▲ 介護総合演習Ⅲ ▲ 介護福祉実習Ⅱ(在宅介護) ▲	社会福祉特講Ⅳ(相談援助) 社会福祉特講Ⅵ(制度・政策) 国際健康福祉プログラムⅢ	社会福祉特講Ⅲ(直接援助) 社会福祉特講Ⅴ(分野別) 医療福祉論 発達と老化の理解 ▲		

●・・・社会福祉士受験資格に関する科目 ●・・・精神保健福祉士受験資格に関する科目 ▲・・・介護福祉士受験資格に関する科目